



2022年2月10日

各 位

上場会社名 株式会社エフオン  
 代表者名 代表取締役社長 島崎 知格  
 (コード番号: 9514 東証一部)  
 問合せ先 常務取締役 小池 久士  
 (TEL. 03-4500-6450)

2022年6月期第2四半期の連結業績予想と実績の差異および  
 2022年6月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年8月11日に公表いたしました2022年6月期第2四半期(2021年7月1日~2021年12月31日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

併せて、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年6月期(2021年7月1日~2022年6月30日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年6月期 第2四半期連結業績予想と実績の差異等について

2022年6月期 第2四半期連結業績予想と実績値の差異(2021年7月1日~2021年12月31日)

|            | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社に帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------|-------|-------|-------|-------------------|----------------|
|            | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円               | 円 銭            |
| 前回発表予想 (A) | 7,500 | 1,500 | 1,300 | 1,000             | 46.22          |
| 実績値 (B)    | 6,702 | 792   | 714   | 483               | 22.38          |
| 増減額 (B-A)  | △797  | △707  | △585  | △516              |                |
| 増減率 (%)    | △10.6 | △47.1 | △45.0 | △51.6             |                |

2. 2022年6月期通期連結業績予想の修正について

2022年6月期 通期連結業績予想の修正(2021年7月1日~2022年6月30日)

|                          | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 親会社に帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|--------------------------|--------|--------|--------|-------------------|----------------|
|                          | 百万円    | 百万円    | 百万円    | 百万円               | 円 銭            |
| 前回発表予想 (A)               | 16,000 | 3,100  | 2,900  | 2,000             | 92.43          |
| 今回発表予想 (B)               | 13,500 | 1,650  | 1,500  | 1,050             | 48.60          |
| 増減額 (B-A)                | △2,500 | △1,450 | △1,400 | △950              |                |
| 増減率 (%)                  | △15.6  | △46.8  | △48.3  | △47.5             |                |
| (ご参考) 前期実績<br>(2021年6月期) | 13,144 | 2,584  | 2,397  | 1,673             | 77.35          |

### 3. 差異および修正の理由

連結売上高の減少の要因は、省エネルギー支援サービス事業の新規受注案件において、新型コロナウイルスの感染拡大により顧客との協議や納入物品等の納期が延び結果として受注自体が延期となったこと。および、電力小売事業の新規開拓活動において、日本卸電力取引所の市場価格が高値で推移したことにより積極的な契約獲得を一時停止したこと。また、グリーンエネルギー事業の原木調達および販売が想定した業績におよばず未達となったことによります。

通期連結売上高に関しましては、エフオン新宮発電所の試運転の過程で一部トラブルが発生しトラブル解消に一定期間の期日を要することから、稼働予定日が延期になったことにより大幅に下方修正するといたしました。

連結営業利益、連結経常利益については、想定した売上が未達となったことやグリーンエネルギー事業における燃料等調達価格の上昇に加え、新設発電所であるエフオン新宮発電所の稼働に備えた人件費の直接負担のほか採用費、社宅費用や教育研修費、移動に伴う旅費等が想定を上回ったこと、山林事業での伐採、搬出に係る外部委託費、大型施業設備の減価償却費、重油等の燃料に加え原木高騰による燃料調達費用の増加が予想と乖離し収益を圧迫することになりました。また、本社移転に関連した費用の発生や電力小売事業の調達電力価格の高騰、外部委託費等の負担増加が前年同期に比べ悪化したものであります。

通期連結業績予想に関しましては、エフオン新宮発電所の稼働延期により業績の大幅な減少を見込む結果となりました。

親会社に帰属する当期純利益については、経常利益の減少に加え本社移転に係る固定資産の除却損損等を特別損失に計上したこと等が未達の主因であります。

以上の第2四半期の業績推移およびエフオン新宮発電所の稼働延期から、「2022年6月期通期連結業績予想」を下方修正しております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上